

2007年（平成19年）2月21日

各 位

本店所在地 東京都千代田区一番町8番地
会社名 そーせいグループ株式会社
(コード番号 4565 東証マザーズ)
代表者 代表執行役社長 CEO 田村 眞一
問い合わせ先 代表執行役副社長 前川 裕貴
電話番号 03-5210-3290(代表)

開発候補品 SD118 の前臨床試験終了および第 I 相臨床試験の準備開始について

当社グループの開発候補品である SD118（適応：神経因性疼痛）の前臨床試験を終了し、第 I 相臨床試験の準備を開始することをお知らせいたします。

SD118 は、2006 年 6 月に締結した提携契約に基づき、NeuroDiscovery Ltd（オーストラリア）および同社の 100%子会社の NeuroSolutions Ltd と共同で開発が進められています。

本剤は、元来日本において他の適応症で開発されていた薬剤を、当社グループのドラッグ・リプロファイリング・プラットフォームにおける提携によって、新たに経口の神経因性疼痛治療薬としての可能性が見出されたものです。なお、当社は間もなく英国において第 I 相臨床試験の治験申請を行う予定です。

当社グループ代表執行役社長田村眞一は次のように述べております。「SD118 の前臨床試験を終了したことを大変喜ばしく思っております。これにより、新規用途を探索し、低リスクにてパイプラインに開発品を供給する、当社グループのリプロファイリングモデルの有効性の高さを示すことが出来たと確信しております。」

編集者の方々への追記：

そーせいグループ株式会社

そーせいグループは医薬品開発に注力するバイオ医薬品企業として、独自のプロダクト・ディスカバリー（開発品創出機能）と開発戦略を有しております。既知の医薬品および医薬品候補化合物の新規用途を探索する手法により、医薬品開発に伴うリスクを低減しうるビジネス戦略を構築し、また、日本および欧米市場間の医薬品の導入・導出を通じて独自の事業展開を目指しております。

そーせいについての詳細な情報は、www.sosei.com をご覧下さい。

NeuroDiscovery Ltd について：

ASX(オーストラリア証券取引所)上場の神経学を専門とする研究開発会社です。

NeuroDiscovery 社についての詳細な情報は www.neurodiscoveryltd.com をご覧ください。

NeuroSolutions Ltd について：

NeuroSolutions 社は、広範な専門知識と、創薬プラットフォームを持つサービス会社であり、電気生理学的な薬品分析分野のリーディングカンパニーです。電気生理学は、膜、細胞、組織中の電氣的活性、または in vivo での電氣的活性を記録するために使用される専門的な技術です。NeuroSolutions 社は、多くの製薬会社およびバイオ企業をクライアントに有しており、これらの会社に対するサービス提供とともに、その技術、専門知識を用いて、自社でも医薬品の研究開発を行っています。NeuroSolutions 社についての詳細な情報は www.nsolns.com をご覧ください。

神経因性疼痛

神経因性疼痛とは神経の損傷や機能障害から生じる慢性または発作性の痛みです。米国、欧州および日本においては、糖尿病性神経因性疼痛・帯状疱疹後神経痛を含む神経因性症状の罹患率は全人口のおよそ5%と見積もられています。現在薬物療法としては、抗けいれん剤、抗うつ剤、鎮痛剤が使用されていますが、十分な効果が得られていません。現在、神経因性疼痛の世界市場規模は21億ドルと見積もられますが、2015年には55億ドルまで拡大すると予想されています。

以上